

# SSKS 風の子便り

ひといぼっちの障害者をなくそう

2022年7月号



梅雨時前の五月晴れ時、  
良い天気のお散歩日和。  
青い空に白い雲。  
あちちで眺め、こっちで仰ぎ、  
みんなでそろってハイチース。

小野田さん  
追悼特集号

## 工房ぷらす

廣瀬 依生

今月の風の子ギャラリーにて 工房の手漉きハガキの写真を出させていただきます。  
初めてギャラリーに載るのがとても楽しみです  
すねー！！

1枚70円で販売しています。

今年の夏の暑中見舞いに手漉きハガキを送って  
もらった人を喜ばせてみませんか？

読者の皆さんのおかげです。ありがとうございます。



アームバンドみんな  
買って下さいね～

6月は、みなとダイバーシティフェスティバル2022とMIM-NANOマルシェ in 京橋にて物品のみですが参加をしました。

港区役所からのお仕事が去年から少しずつ来ています。

### 5月の《はなみずき》売り上げランキング

ミニノート	3冊	売れました。
しおり	3枚	売れました。
アームバンド	2個	売れました。
手漉きハガキ〔帽子〕	1枚	売れました。
手漉きハガキ〔トム〕	1枚	売れました。
手漉きハガキ〔無地〕	1枚	売れました。

気になる方、詳しくは、港区役所 1Fにて。いろんな種類あるのでご覧下さい。

牛乳パック募集  
私達は和紙はがきを作っています。  
ご協力いただける方は牛乳  
パックを送って、もらえると助かります。  
よろしくお願いします。



## 風の子会一同

## 活動報告

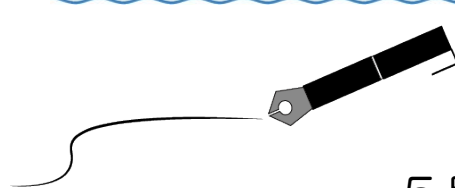
（5月18日～6月15日）

メンバー 田中 聡

- 5月18日（水）・20日（金）、小野田さんの家へ弔問に行きました。昨年8月で、風の子を退所して1年もたっていないのに悲しいお別れとなりました。
- 5月20日（金）・28日（土）、アルファ米の試食会をメンバーと職員が二日に分けて行いました。今回は、えびピラフでした。お茶の時間に、ボランティアさんからいただいた差し入れのお菓子を食べました。いつも、皆で、お菓子を食べているときは、笑顔になっています。
- 今月も散歩に行きました。コロナに気をつけながら楽しみました。詳しくは、散歩のコーナーをご覧ください。
- 6月1日（水）、外に出ようの下見として、メンバーの柳川さんと職員の小林さんの2名で、バーベキュー会場へ行きました。
- 6月4日（土）、企画会議をしました。議題は、小野田さんの追悼記事や写真の進捗状況についてでした。
- 6月11日（土）、風の子定例総会。議長は小熊さんと掛橋さんによって執り行われました。



今回試食したえびピラフ



# 夕会報告

報告者 小熊健

## 5月1回目の夕会報告

日時：5月14日 13時半～

司会：小熊 補助職員：木村 書記：石黒

議題：① “きょうされん” Tシャツ、タオルの販売が決定しているが、会報の一部としてカタログを印刷して載せたい。経費は、¥35,000かかるが承認して欲しいとの提案があり、**全員一致で可決された。**

議題：②（田中さんより）会長からの提案で、先日亡くなられた小野田さんの妹さんに“風の子”から、昔から今までの、写真を、CD、DVDにして差し上げたいとの提案。**全員一致で可決された。**

議題：③夏休みについて。

夏休みの日程について、運営委員会では、8月12日～16日と決まったが、例年は夕会で決めているため、改めて、夕会で議題に取り上げたいとの提案。

11日～15日の5日間との意見もあったが、採決の結果、

**12日～16日が15票 11日～15日が4票以上の結果、夏休みは、8月12日～16日に決定した。**

議題：④夕会の司会について

（小野塚さん）から、最近の夕会は、区民祭りと外に出よう、の議題だけで本来の機能を果たしていないのではないかと。そこで、6月～10月までは休止、その間の挨拶は所長に代行してもらい、散歩等の司会は実行委員にお願いしても良いのではないかととの提案。話し合いの結果

**議題が、区民祭り、外に出よう等のテーマしか無い場合は、司会は、実行委員にお願いし、当番の司会は持ち越しすることになった。**

議題：⑤ 6, 7, 8月の司会について。

6月は信高さんと所長、7月は三木さんと所長、8月は柳川さんと沼口さんが担当することになった。

議題：⑥ 6月の散歩について

コロナの状況を見て次回の夕会で決めることになった。



## ☆ 風の子水先案内 ☆

～ 2022年6月の出来事 ～

### ・運営委員会(6/8)

#### ○コロナ対応、経過と今後

- ・ワクチン第4回巡回接種については検討中である。
- ・実習所内におけるコロナ対策  
【アルコール消毒、換気、密を防ぐ等の徹底／風の子の行事、営業等の自粛】  
【メンバー、職員の発熱時の対応策の確認／職員の毎週PCR検査実施継続】  
は、今後も引き続き継続していく。
- ・感染疑い等発生時の風の子の対応としての検査キットの備蓄状況及び検査体制  
について、再確認した。
- ・職員の定期PCR検査(毎週火曜実施、昨年5月から)と、定期抗原検査(毎週土曜実施、今年3月から)は、今後も継続していく。
- ・コロナ禍での行事自粛が続くためボランティアと触れ合う機会が減ってきている。  
交流の場はないものかと話し合ったが、良いアイデアはなかなか出なかった。  
ボランティアのみなさん、風の子のこと今後も応援よろしくお願いします。

#### ○総会事前準備最終確認

会場レイアウトの確認、日程確認、総会運営(定足数カウント、世話人、議長、書記、議事録署名人などについて)の確認などを行った。

## ・総会(6/11)

→令和3年度特定非営利活動法人風の子会定時総会が、この日13時半より開催された。事業報告、決算報告、役員改選、予算等の報告が滞りなくなされた。



### 令和4年度役員

理事	理事長	田中	あけみ
理事	副理事長	中嶋	仁
理事	事務局長	井出	義文
理事		小野塚	航
理事	所長	岡本	裕介
監事		佐久間	久仁子
監事		渡辺	三恵子

## ・6月の散歩

→5月の夕会で話し合った結果、6月も散歩を継続することとなった。今回から移動範囲を少し広げて、キャブで20分の距離まで行って良いということになった。コロナ第6波はピークを過ぎたようだが、気を緩めることはせずに慎重さを維持しながら、日常の楽しみを少しずつ増やしていくことは大切だと思う。



文責 運営委員・小野塚

## 風の便り

### 私の“今日、この頃”

元職員 小林 雅子

ご無沙汰しております。私の“今日、この頃”です。

早いですね、退職して一年五ヶ月経とうとしています。毎日の生活は“風の子”に居る時とそう変わらず、6時半頃起き、息子を送り、それからが違いますが「今日は何をしようかな？」から始まります。出かける前には好きなTVドラマを見たりメルカリで遊んだり、近所の人に色々な情報を聞いたり話したりと至ってのんびりです。

我が家の近くに、最近オープンしたディサービスがありアルバイト募集しています。私はスタッフは無理なのでボランティアで行って見ようかななんて秘かに計画しています。時間の拘束がないので、今日は何処 明日は何処などと、ゆっくり考え行動することの愉しさを味わっています。

今年2月 コロナ感染時には様々な症状が出ましたが、年齢の割りには軽いんじゃない？と医師に言われました。後遺症はまだありますが、流石に2回目感染は避けたいのでだいたい何処に行くのも徒歩で行かれる場所、病院、公園等模索してしまいます。

10月には区民祭りも開かれるそうで、その時は又皆様にお会い出来ると首を長〜くして待っております。短いですがこの辺で、ありがとうございました。

クラブ活動で掛橋さんとペアで麻雀をしている小林さん（写真右）  
2019年1月のクラブ活動にて



## ～ 小野田浩さん、やすらかに～

### 小野田浩さん追悼特集

4月11日に元メンバーである小野田浩さんが逝去されました。風の子会が大好きで、いつも笑顔で通所していた小野田浩さん。心よりご冥福をお祈りいたします。



1998年つくば自主活動にて



## 兄と風の子会

小野田和子

兄・小野田浩と風の子会との出会いは40年ほど前のことになります。当時はデイサービスのような福祉サービスもなく、兄が接するのは家族・親戚・近所の人・妹であるわたしの友人程度に限られていました。そんな頃、兄の車椅子を押して買い物をしていた母に声をかけてくれたのが風の子会のメンバーだった故・松沢宗広君のお母さんでした。

この偶然の出会いから兄の世界は一気に広がっていったように思います。風の子会のどこがいいのかと聞かれると、兄は「仲間がいるから」と答えていました。職員さんもメンバーもボランティアさんもみんなひっくるめての「仲間」です。仲間でワイワイにぎやかに作業をし、笑い合い、ときにぶつかり合い、文句をいい、みんなで企画を立てて実行し、会議で居眠りし、と盛り沢山の日々。

出掛けることが大好きでしたから、行き先がどこでも目的がなんでも、とにかく参加。ふだんの散歩や買い物も、一泊旅行も、公共交通機関を使う「外に出よう」も、みなと区民祭りもとにかく参加。皆勤賞クラスだったのではないのでしょうか。

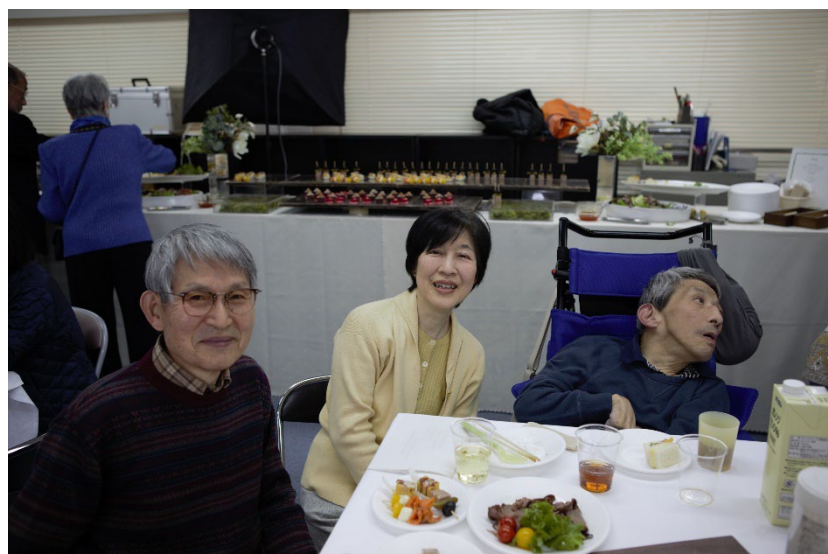
風の子会は兄にとって本当に大きな存在でした。兄の没後、会からいただいたメモリアルDVDで小田和正の歌によって次々に出てくる写真を見ているとそのことをひしひしと感じます。（編集してくださったSatoshiさん、Ishiguroさん、かかわって下さったみなさん、ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。）

兄は、こんなに多くの方々とご縁があり、支えられ、支え合ってきたのだなあと、いま実感しています。兄の戒名は「明照浩観信士」です。いまは先に逝かれた仲間の方々と明るく楽しくワイワイやりながら高いところから風の子会を観守っていることと思います。思い出すことが供養と聞きます。甘いものが好き、コーヒーが好き、お寿司が好き、外出が好き、そしてにぎやかな風の子会が好きだった兄のこと、ときどき思い出してやっていただければ幸いです。

みなさん、長い間、ほんとうにありがとうございました。

平成5年頃

お父様（上段真ん中）  
とお母様（下段左）と



2018年40周年記念式典にて妹さん（真ん中）と

## 小野田浩様のご冥福をお祈りします

中山信孝

「外に出よう」や「1泊旅行」で小野田様とは何回かご一緒させていただきました。その間、特に記憶に残るような大事件的な事はなかったと思います。二人の間には、いつも淡々と穏やかに時間が過ぎていきましたーそれはもしかすると私の方だけの思い込みだったかもしれませんが・・・？小野田様には寛容なお人柄が感じられました。一つだけ思い出したことがあります。バザーのお手伝いの時だったか、2人でコーヒーを飲みに行きました。紙カップにコーヒーをもらって、小野田様にはお砂糖を入れ、私はブラックで。ところが、小野田様がしきりに不満を表明ー私は少し焦りを感じ職員に協力要請。分かったのはミルクが入っていない、ということでした。わずから分間くらいのことでしたが、私としては、自分の好みを無意識にも押し付けていたことだったと反省しています。小野田様、あの時はゴメンナサイ。天国で安らかに過ごしてください。



2003年一泊旅行（喜連川）  
にて中山さん（右）と

## 小野田浩さんの歴史



手すりにつかまり、立つ小野田さん。障  
館にて（昭和55年頃）



古本市（昭和62年頃）



木曜クラブ 葛西臨海公園（平成9年）

外に出ようにて（平成14年）

一泊旅行 熱川（平成19年）  
美馬さん（右）と中嶋さん（後ろ）とスリーショット



区民祭り 高木さんと  
（平成19年）



ケーヨーデイツーで買い物  
（平成30年）



クラブ活動 すし部（平成24年）

## 小野田君へ

小野田君、僕はもうちょっと長生きしてほしかった。と言うのは、あなたくらい個性が強い人は、あまりこの頃ではないからです。言語障害がきっかけだったあなたは、さぞ何かをしゃべりたかったでしょう……。

特に僕が言いたいのは金田さんとちょいちょい気が合わなかったことです。風の子ではウエス作りの仕事を取り扱った事もあったね。その時金田さんと気が合わず年中、議論してたね。そんな思い出も今はもう懐かしい……。

天国に行ってもケンカしないでね！  
小野田君、僕もいずれ会えます。  
また、金田さんと3人で会いましょうね。  
それまで、金田さんと仲良くして下さい。

太田 稔



太田さん（奥）とスポーツカーで笑顔！

小野田 浩さんが今年4月11日（月）に逝去されました。75歳でした。

小野田さんは言葉が出せず、自分の言いたい事が相手に伝える事がかなり難しかった様子でした。しかし、何とか分かって貰おうとするあの大きな目と右の腕を動かしたり、大声を出して相手に伝えようとする姿が強かったようです。

その気持ちは誰にも負けないでしょう！  
私の方まで伝わってくるようでした。

幸高史

## 小野田さんを偲んで

小野田浩さんが、4月11日お亡くなりになりました。ご冥福をお祈りいたします。

小野田さんは、風の子に千代田区から来て40年以上、風工房でリーダーシップを発揮し、内職の作業を行っていてウエスや、やぶきた茶の営業など情熱を注いでいて責任感の強い人でした。僕と一緒に、行事委員を何回か行って活発に動いてくれました。僕たちメンバーの事をいつも考え、頼りになる兄貴のような存在でした。言語障害もあり、自分の意見が周りの人に伝えることが出来なかったでしょう。僕がもっと寄り添ってあげれば良かったのかと思っています。天国に行っても、風の子のことを見守って下さい。

合掌  
田中 聡



カナルサイド高浜にて、2ショット  
2012年高浜実習所にて

## ありがとうございました。小野田浩さん

小野田さんとの出会いは、今から遡ること30数年前風の子会に通所し始めたときからです。送迎の組み合わせで港区から千代田区を周って風の子へというルートでした。当時は、千代田組が、3人いたので、時間がかかりました。私は、桜の季節になると赤坂から小野田さんが住んでいる靖国通り周辺を観るのが大好きでした。言語障害が強かった小野田さんは、常にトーキング・エイドという補助具を持ち歩いていました。私は、小野田さんのお陰でそういう補助具があることを知りました。小野田さんは、「風の子に来ることが、楽しかったらいいと先日お宅に伺った時お聞きしました。いつまでも僕は、小野田さんのこと忘れないでしょう。いえ忘れません。小野田浩さんありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。

三木 直人



1998年一泊旅行（喜連川）の宴会の風景

## 巨人ファンの同志

小野田さんとは同じ巨人ファンということで、とても仲良くしていました。東京ドームにも巨人戦を見に一緒に行きました。結果は負けてしまいましたが・・・。小野田さんは言語障害が強く、最初の頃は聞き取れなくて小野田さんに迷惑をかけていました。でも小野田さんはいやな顔一つせず、ずっと分かるまで言ってくれました。そして分かったときはお互い喜んで小野田さんも笑顔になってくれました。風の子でやっていける自信をくれたのも小野田さんでした。小野田さん今まで、ありがとうございました。



2013年一泊旅行(草津)

岡本裕介

## 小野田さん

仕事もイベントも大好きでしたね。いつもコツコツとパルプ仕事をしていて、こちらが笑うといつも微笑んでくれましたね。私にとってそれが癒しでした。小野田さんの隣にいたことが好きでした。小野田さんにもう一度会いたかったな。今までありがとうございました。潮来実華（旧姓 平沼）



2010年高浜夏祭り  
潮来（旧姓平沼）さん（左）と



## 小野田さんは風の子が大好きだったから

天国の小野田さんへ井出より

昭和56年ごろ、小野田さんが、初めて風の子に参加したとき、トラベラータイプの車いすに乗っていた。内側に膝あてが縫い込まれたズボンをはいていた。脳性麻痺による四肢機能障害で、手指も思うように動かさず、つかまり立ちはできても歩くことはできず、家の中では、畳の上を四つ這いで膝を滑らせて移動していたらしい。

そのころ、風の子で、一年間の活動の反省のための合宿をしたとき、はじめての家族を離れた外泊だったのだろう、就寝前、廊下を這いながら、布団をしいた部屋から部屋を見て回っている表情はかくれんぼで遊んでいるようだった。

脳性麻痺の緊張のため言語障害が強くて、熟練のボランティアにも言いたいことがほとんど伝わらなかった。それでも、幾度も幾度も腕を振り回し、体全体で言いたいことを伝えようと一生懸命だった。伝わらなくても、怒らずに幾度も幾度も・・・結局伝わらなかったことが多く、そして・・・こめかみに手をかざして「もういいや」と苦笑。いつもそれ。

小野田さんは、風の子の活動や行事はとて好きだった。行事の委員や、当番にも積極的に立候補した。選挙で落選することが多かったけど、めげずに幾度も立候補した。

外に出ようの行事委員に選ばれたときがあった。土曜日の夜の行事委員会の前の夕食は、出前が楽しみで、特に冷やし中華が大好きだった。

風の子で日課として作業をするようになって、ウエス班に入り、布をさく仕事を受け持った。熱心だった。いつも仕事をやりたがっていた。

昭和56年 体力測定時の様子



この10年くらいで、老化とともに障害がきつくなってきた。つかまり立ちも、座位もできず、車いすに乗ったままになった。それでも、手漉きはがきのための牛乳パックのビニールはがしをやるんだと、顔と体で表現して仕事を求めた。前より動かなくなった手指でとても時間がかかるけど・・・

長い間、妹さん一人の世話を受けていてすまないと、施設あるいは老人ホーム入所を希望していた。そして、昨年、老人ホームに入った。

年の瀬に「コロナが収束したら、ここから、風の子に通おうね」と約束した。

しかし、その約束は果たせなくなってしまった。

小野田さんは、豊かな生活を求めて一生懸命生きてきたと思う。僕たちはそれに十分応えきれなかったことを申し訳ないと思う。でも、小野田さんはそのことを決して責めないと思う。小野田さんは風の子が大好きだったから。小野田さん、天国もだんだんにぎやかになってきたから、寂しくないよ。だから待っててね。

## ☆ ひとり言 ☆

～ メンバー、職員が日々の生活で思ったことを語るコーナー ～

彼とは何度か行事委員を同時期に担当し、一泊旅行の下見に一緒に行ったことがある。自ら委員に立候補して仕事を全うしようとする積極的な姿勢は、尊敬の一言に尽きる。僕も彼と同様に言語障害が重いので、人とのコミュニケーションにおいてのもどかしさや歯痒さはよくわかる。彼との直接的な触れ合いはあまりなかったけれど、時折見せる頑固さと、かわいらしい愛嬌ある笑顔はしっかり記憶に残っている。

ねえ小野田さん、いずれ僕もそちらに行きますので、そのときはそちらで言語障害者同士いろいろ語り合しましょう。

長い人生お疲れさまでした。

メンバー 小野塚 航

送迎の時にはいつも穏やかな笑顔で迎えてくれた小野田さん。春には通り沿いに桜が満開で嬉しそうに桜を見て風の子に向かった日を思い出します。

思い出といえば夕会の時に何かしたい仕事ありますかって聞いたたら、『ウエス』って言ってたみたいなんですけど僕はその頃の事を全く知らないの、何度も聞き直してしまってお互い困り顔になりながら後になって『ウエス』ってわかって嬉しかったなあと…些細な事だけどそんな事も思い出されます。

もうあの笑顔が見られないのが寂しいですが天国でもゆっくりとお過ごし下さい。

職員 木村 智宏

私が初めて風の子に来たのは約3年前です。その頃は送迎だけでした。その頃小野田さん家を担当していました。朝お迎えに伺い挨拶すると優しく微笑んでくれました。小野田さん安らかに眠りください。

職員 古池 久男

# もう徒歩で行く所がなくなってきた 悩んだ末の散歩

（5月23日～6月1日）

5月23日(月) 芝浦運河沿い



晴れていたの景色を見るためにみんなで坂を登りきりました。  
メンバー 島田龍司

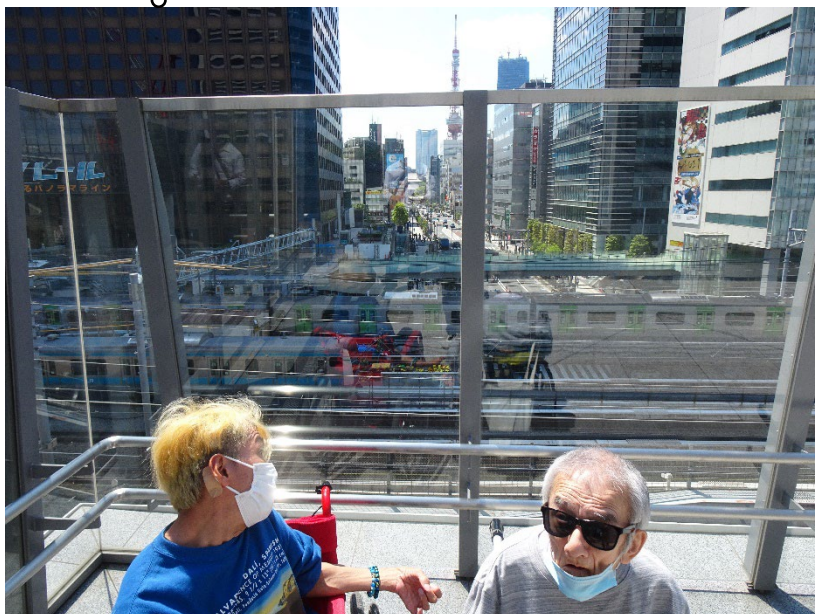
5月23日(月) アトレ竹芝



晴天のアトレ竹芝 かすかに望む  
スカイツリー

メンバー 三木直人

5月24日(火) 浜松町



海岸通り沿いのオープンカフェは、走る車の騒音が凄まじくてあまりくつろげなかった。

小野塚 航

6月1日(水) シーバンス



5名で散歩に行きました。魚のエイは見つけることが出来ませんでした。ヒーローショーが行われている舞台に上がって、3人で写真を撮ったのが良い思い出になりました。

メンバー 田中 聡

制作 幸 高史

## ☆ 風の子ツイート ☆

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～

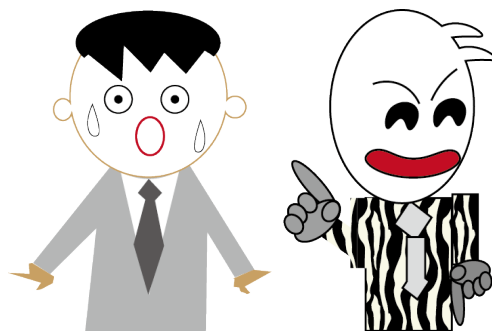
### 『新社会人時代、Sとの関係を軸にして。』（全7回）

#### （第3回）

メンバー 小熊 健

配属されて最初の二週間は同僚や他の課の人を相手にしたセールストークの練習と資料の整理に費やしました。そしていよいよ実戦です。当時は電話、ダイレクトメール、調査課が作成した名簿を使った営業が中心でした。しかしSは、理屈より体で覚えろ、数多くの人に会え、が信念でしたからいきなり飛び込み営業です。要するに初めての会社や店に入って行って営業をすることです。

飛び込み二日目に忘れられない経験をしました。それは新橋の古びた雑居ビルに飛び込んだ時です。Sの指示は上の階から順番に訪問して各会社の誰でもいいので名刺を貰って来いとのことでした。はじめの5～6件は想った通り全く相手にされず挨拶するのがやっとで名刺交換どころではありません。落ち込んでいる時に、〇〇興業と言う表札が目に入ってきました。これだけで、解る人にはピンと来ると思いますが、そうです、その筋の人が経営する会社でした。



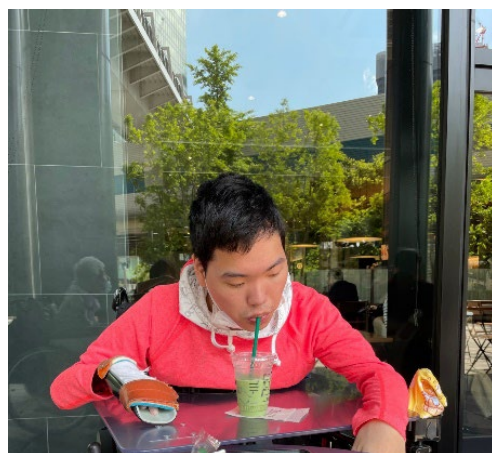
（次号へ続く）

イラスト制作：小熊 健

## 5月28日「土曜日」28℃の暑い中

メンバー島田龍司

3年ぶりに駒沢競技場で陸上大会が行われました。今年は新型コロナウイルスの関係で声をだしての応援が出来ないため拍手で選手を応援しました。スラロームとは、いかに赤いコーンと白いコーンを倒さず何秒でゴールにたどり着けるかを競う競技です。僕は2大会連続で城南のOBの枠で出場しました。3年前とほぼ同じくコーンを1つ倒してしまい5点減点になりました。その時は4位でした。今回は5位でした。2大会連続でのメダル獲得とはなりません。悔しかったです。また、来年も大会があったらOB枠で参加したいです。



投稿者の島田龍司さん

## 風の子・なつかしのアルバム



1997年、風の子会の旅行でプラネタリウムに行って、星を見てる太田さん。

太田さんのコメント・・・初めてプラネタリウムに行きました。ずいぶん星っていうのはきれいなもんだなと想いました。生物が活着ているのは地球だけ、これは絶対うそだと思いました。プラネタリウムは最初バカにしていた。そしたらとんでもない。もう1回行ってみたいと思いました。（その後、25年間、一度も行っていない・・・）

メンバー 柳川敬事

## 令和3年度定時総会報告

6月11日(土)に当会の4階で令和3年度定時総会が行なわれました。令和3年度事業報告と決算報告が承認され、役員改選を経て、令和4年度の事業計画、予算が承認されました。



今年度総会  
議長の小熊さんと掛橋さん

## 賛助会(寄付)・物品寄付のお礼

賛助会(寄付)ありがとうございます。(5月25日～6月20日)(順不同)

細山 公子様	仲 宏治様	三木 友直様	三木 順子様
木村 智宏様	沼口 奈智様	岡本 裕介様	平沼 実華様
古池 久男様	石田 菜帆様	大島 冷子様	渡辺 三恵子様
匿名様5名様			

物品寄付ありがとうございます。(5月25日～6月20日)(順不同)

山崎 真理子様 共産党区議団様

引き続き、賛助会・寄付を募集しています。手続きは、下記の  
連絡先までご連絡ください。よろしくお願ひします。

連絡先: 特定非営利活動法人 風の子会

TEL: 03-6809-4001

メールアドレス: kazenoko@kazenokokai.or.jp

## 所長のため息

今月号は特集記事として小野田さんの追悼記事が掲載されています。みんなの小野田さんに対する想いが詰まっています。この記事を読んで、読者の皆さんも小野田さんを思い出していただければ幸いです。

### ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

企画編集メンバー

太田 稔	信高 正義
小熊 健	広瀬 依生
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史

表紙デザイン: 小野塚 航

編集人: 【高浜生活実習所】生活介護  
〒105-0022

東京都港区海岸2-6-29 平成海岸ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

HP: <http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail: [kazenoko@kazenokokai.or.jp](mailto:kazenoko@kazenokokai.or.jp)

発行人: 障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドゥーラ祖師谷102



# ギャラリー No. 8 風の子

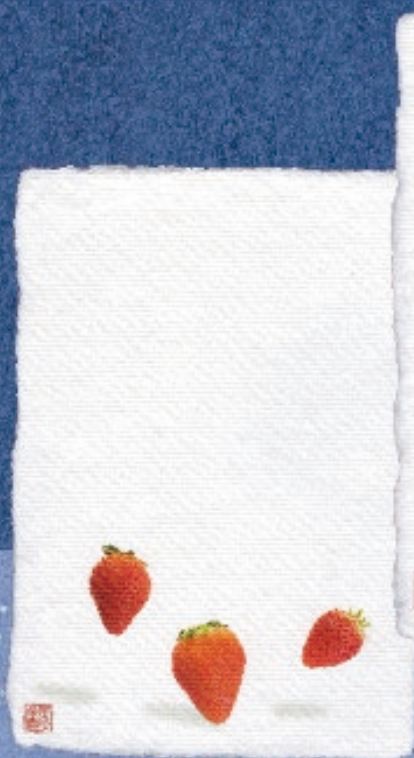
読者様、ボランティア様からいただいた牛乳パックを4時間煮込みます。綺麗なハガキを漉くために、表面を平らにしたりゴミがつかないように気を付けて綺麗になるように一生命作りました。

左下のイチゴは、ボランティアさんからいただいたもので作りました。その他の3枚も風の子会オリジナル作品です。1枚70円で販売しています。読者の皆様にお願いです。何か良いデザインがありましたら風の子会にお知らせ下さい。よろしくお願いします。

## 手漉きはがき



みんなで背くらべ



いちごの片思い



雪姫



クマのトム